

令和4年度 英知を結集した原子力科学技術・人材育成推進事業 成果報告会

開催日 令和5年3月17日(金) 13:15~17:15

会場 オンライン形式

—————プログラムのご案内—————

13:15	開会・挨拶 阿部 陽一(文部科学省 研究開発局原子力課 放射性廃棄物企画室長) 山名 元(原子力損害賠償・廃炉等支援機構 理事長/本事業プログラムディレクター)
13:25	英知を結集した原子力科学技術・人材育成推進事業について 岡本 孝司(日本原子力研究開発機構福島研究開発部門福島研究開発拠点 廃炉環境国際共同研究センター センター長)
13:40	【パネルディスカッション1】 テーマ：腐食・劣化 ・研究紹介(5分×4 課題=20分) ・研究代表者とニーズ側関係者(※)との総合討論(20分) ・参加者との質疑応答(5分)
14:25	休憩(5分)
14:30	終了課題及び実施課題の研究内容に関するQA(公開動画への質問等)
15:20	休憩(5分)
15:25	【パネルディスカッション2】 テーマ：計測・分析 ・研究紹介(5分×3 課題=15分) ・研究代表者とニーズ側関係者(※)との総合討論(20分) ・参加者との質疑応答(5分)
16:05	休憩(5分)
16:10	【パネルディスカッション3】 テーマ：コンクリート廃棄物の長期健全性 ・研究紹介(5分×2 課題=10分) ・研究代表者とニーズ側関係者(※)との総合討論(20分) ・参加者との質疑応答(5分)
16:45	全体討論
17:10	閉会挨拶

※東京電力HD、JAEAを予定

〔パネルディスカッション対象課題〕

【1】テーマ：腐食・劣化

課題名	研究代表（所属機関）
放射線・化学・生物的作用の複合効果による燃料デブリ劣化機構の解明	塚原 剛彦（東京工業大学）
健全性崩壊をもたらす微生物による視認不可腐食の分子生物・電気化学的診断及び抑制技術の開発	岡本 章玄（物質・材料研究機構） ※若井氏（JAMSTEC）が代理参加
α / β / γ 線ラジオリシス影響下における格納容器系統内広域防食の実現：ナノバブルを用いた新規防食技術の開発	渡邊 豊（東北大学）
燃料デブリにおける特性の経年変化と環境劣化割れの調査	村上 健太（東京大学）

【2】テーマ：計測・分析

課題名	研究代表（所属機関）
遮蔽不要な臨界近接監視システム用ダイヤモンド中性子検出器の要素技術開発	田中 真伸（高エネルギー加速器研究機構）
β 、 γ 、X線同時解析による迅速・高感度放射性核種分析法の開発	篠原 宏文（日本分析センター）
マイクロ波重畳 LIBS によるデブリ組成計測の高度化と同位体の直接計測への挑戦	池田 裕二（アイラボ）

【3】テーマ：コンクリート廃棄物の長期健全性

課題名	研究代表（所属機関）
合理的な処分のための実機環境を考慮した汚染鉄筋コンクリート長期状態変化の定量評価	丸山 一平（東京大学）
溶脱による変質を考慮した汚染コンクリート廃棄物の合理的処理・処分の検討	小崎 完（北海道大学）